

埼玉

県南

【支局】

さいたま平330-8551
さいたま市浦和区
常盤5-8-41
電話 048-822-0181
Fax 822-5238
メールはsaltama@yomiuri.comへ

春日部
電話 048-733-0011

新沢
電話 04-2925-0181

川越
電話 049-227-8008

熊谷
電話 048-521-0013

【通信部】
尾048-771-8156
口048-822-0181
喜0480-21-0276
谷048-978-1461
谷048-521-0013
父0494-22-0441

東行は誠売旅行
048-640-4343

購読配達のご用は
埼玉県誠売会
048-822-1347

広告埼玉広告
048-831-2200

日本廣告社
048-824-3931

折込チラシ
0120-03-4343

高橋署長(右)から「詐欺防止アドバイザー」の委嘱状が手渡された(9日、上尾署で)



関口署長(右)から感謝状を渡される神藤さん(11日、久喜署で)

高齢者詐欺阻止へ 元警官を「アドバイザー」に 県警

再び増加傾向にある高齢者を狙った詐欺被害。県警は今年、元警察官を「アドバイザー」に指名し、被害を食い止める活動を始めた。(田村美穂)

今月9日、上尾署で「振り込み詐欺防止アドバイザー」の委嘱式があった。委嘱されたのは財団法人県警

福祉協会上尾支部の職員15人。全員が元警察官だ。今後は2人1組となって定期的に金融機関などを防犯パトロールし、被害防止のために高齢者らに声をかけるという。

高橋昇署長は「皆さんの協力が不可欠です」と呼びかけた。委嘱状を受け取った同協会副支部長の谷健治さん(64)は、「県警での経験を生かし、金融機関と連携して未然防止に努めたい」と前を見据えていた。

各署 未然防止 市民らを表彰

一方、県内各署は、被害の未然防止に協力してくれた市民らを表彰している。久喜署は11日、久喜市のゆうちょ銀行久喜店の窓口担当神藤昭裕さん(35)らに感謝状を手渡した。神藤さんらは9月24日、多額の金を引き出そうとした女性(70)の言動が不自然だったことなどから「詐欺ではないかと疑い、同署に通報。結果的に被害を防ぐことが

できたという。感謝状を手渡した関口啓一署長は「きちんと対応していただけて本当にありがたい」とねぎらった。

*

また、大宮署も今月2日、詐欺被害を未然に防いだとして、さいたま市の専門学校教員の女性(37)に感謝状を贈った。

県警によると、県内の「振り込み詐欺」被害総額は2011年に14億368万円、12年に11億5486万円。今年は既に12年を上回り、今月8日現在、約12億4000万円の被害が出ている。